

2024年10月4日

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

来週開催 RD20 東京シンポジウム 2024

日本の関係者が海外のクリーンエネルギー技術開発の最前線に直接触れられる機会

ポイント

- 第6回 RD20 国際会議がインドで12月に開催されるため、経済産業省が開催する東京 GX ウィークの期間内に東京で RD20 東京シンポジウム 2024 を開催。
- 海外の主要研究機関 TERI（インド）、フラウンホーファーISE（ドイツ）、IPHE のゲストスピーカーが、それぞれバイオ燃料戦略、太陽光発電技術への取り組み、水素の国際標準への取り組みを講演。
- 日本のゲストスピーカーは産業技術総合研究所 吉野彰博士、産業界から豊田中央研究所 志満津孝氏の2名。ほかに、九州大学 石原達己教授、名古屋大学 川尻喜章教授、産総研 橋本潤博士、望月剛久博士が、それぞれの国際連携への取り組みなどを講演。



RD20 キービジュアル：円形で共同・連携を、様々なリボンで様々な研究者の思いを、リボンのうねりで努力の重なりが未知なる答えを生み出すさまを表現

概要

国立研究開発法人 産業技術総合研究所は、10月11日（金）にクリーンエネルギー技術の先端研究を行っている国内外の研究所や産業界のリーダーを招いて、RD20 東京シンポジウム 2024 を開催します。これは、国際的な研究開発の枠組みである「RD20:Research and Development 20 for clean energy technologies」の活動の一環として、

経済産業省が主催する東京 GX ウィークの期間を想定して企画したものです。10 人のスピーカーによる講演に加え、会場では東京電力ホールディングス株式会社、ENEOS 株式会社、フラウンホーファー研究機構太陽エネルギーシステム研究所、アルゼンチン国立工業技術院、理化学研究所、産業技術総合研究所が、水素研究、エネルギーシステム、新素材などの研究成果をポスターセッションで掲示し、参加者と技術交流を行います。

これまで日本国内で開催していた「クリーンエネルギー技術に関する G20 各国・地域の国立研究所等のリーダーによる国際会議 (RD20 国際会議, RD20 Conference)」は、6 回目の開催となる今年、初めて日本を離れます。12 月 2-6 日にインド・ニューデリーの TERI で開催され、リーダーズセッションやテクニカルセッション、ワークショップなど、5 日間にわたるプログラムが予定されています。

RD20 東京シンポジウム 2024 開催要項

日程 2024 年 10 月 11 日 (金) 10:00-18:00

会場 イノカンファレンスセンター (東京都千代田区内幸町 2-1-1)

主催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

共催 経済産業省、文部科学省、環境省、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

詳細 https://rd20.aist.go.jp/ja/events/2024_tokyo_symposium/?slug=events

その他 オンライン聴講可能・日英同時通訳 あり

RD20 東京シンポジウム 2024 の参加登録は、RD20 公式 WEB サイトから

<https://forms.gzr.aist.go.jp/m?f=327%20target=>

<https://rd20.aist.go.jp/contact/> (英語)

参考情報

東京 GX ウィーク https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/roadmap/tokyo_gx_week/

● RD20 メンバー機関

- Instituto Nacional de Tecnología Industrial (INTI)、アルゼンチン
- Commonwealth Scientific and Industrial Research Organization (CSIRO)、オーストラリア
- Universidade Federal de Sao Carlos (UFSCar)、ブラジル
- Energy, Mining and Environment Research Centre, National Research Council Canada (NRC)、カナダ
- Joint Research Centre, European Commission (JRC)EU
- Centre national de la recherche scientifique (CNRS)、フランス
- Alternative Energies and Atomic Energy Commission (CEA)、フランス
- Fraunhofer Gesellschaft (Fh-G)、ドイツ
- Fraunhofer Institute for Solar Energy Systems(Fh-ISE)、ドイツ
- The Energy and Resources Institute (TERI)、インド
- National Research and Innovation Agency (BRIN)、インドネシア
- Italian National Agency for New Technologies, Energy and Sustainable Economic Development(ENEA)、イタリア
- Korea Institute of Energy Research (KIER)、韓国
- Center for Research and Advanced Studies of the National Polytechnic Institute(CINVESTAV)、メキシコ

- King Abdullah City for Atomic and Renewable Energy(KACARE)、サウジアラビア
- Council for Scientific and Industrial Research (CSIR)、南アフリカ
- TUBITAK Marmara Research Center (TUBITAK-MAM)、トルコ
- U.K. Energy Research Centre (UKERC)、英国
- National Renewable Energy Laboratory (NREL)、米国
- National Institute for Materials Science (NIMS)、日本
- RIKEN、日本
- National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST)、日本

RD20 とは

世界最先端の技術開発を行う G20 各国・地域の主要な研究機関がカーボンニュートラルの実現に向けた研究開発の国際連携を促進するためのイニシアティブ（枠組み）であり、2019 年に日本主導で発足しました。各国・地域のクリーンエネルギー技術に関連する研究開発や経験・ベストプラクティス・アイデアを交換する機会、また主要な研究機関間での国際共同研究の可能性を探る機会を参加者に提供しています。さらに、関連する産学官のステークホルダー間の新たなパートナーシップを深化・発展させています。

- RD20 公式 WEB サイト ; <https://rd20.aist.go.jp/ja/>

本件に関する問い合わせ先

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

RD20 事務局

M-rd20secretariat-ml@aist.go.jp

機関情報

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

<https://www.aist.go.jp/>

広報部 報道室 hodo-ml@aist.go.jp